	各期の特徴	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期		成人期	
	CHOOLE COLE		7.0-7.0	,		特に若者	成人一般	特に高齢者
重点領域		て、家族や身の回りの物事	主体的な行動、社会や環境への興味を通して、消費者としての素地の形成が望まれる時期	と責任を理解し、トラブル		消費生活のスタイルや価値	精神的、経済的に自立し、 消費者市民社会の構築に、 様々な人々と協働して取り 組む時期	周囲の支援をうけつつも人 生での豊富な経験や知識を 消費者市民社会に活かす時 期
消費者市民社会	消費者がもつ影響力の理解	おつかいや買い物に関心を 持とう	消費をめぐるものと金銭の 流れを考えよう	ルーニフ則郷ナゼニ L こ	生産・流通・消費・廃棄が 環境・経済や社会に与える 影響を考えよう	生産・流通・消費・廃棄が 環境・経済や社会に与える 影響を考える習慣を身につ けよう	生産・流通・消費・廃棄が 環境・経済・社会に与える 影響に配慮して行動しよう	消費者の行動が環境、経済、社会に与える影響に配慮することの大切さを伝え合おう
	持続可能な消費の実 践	身の回りのものを大切にし よう	のかかわりに気づき、物の	消費生活が環境に与える影響を考え、環境に配慮した 生活を実践しよう		 持続可能な社会を目指し て、ライフスタイルを探そ う	持続可能な社会を目指して、ライフスタイルを実践しよう	持続可能な社会を目指し て、ライフスタイルを伝え 合おう
	消費者の参画・協働	協力することの大切さを知ろう	身近な消費者問題に目を向 けよう	身近な消費者問題及び社会 問題の解決や、公正な社会 の形成について考えよう	問題の解決や、公正な社会	形成に向けた行動の場を広	地域や則場で協働して消費 者問題その他の社会課題を 解決し、公正な社会をつく ろう	支え合いながら協働して消 費者問題その他の社会課題 を解決し、公正な社会をつ くろう
	地域・家庭でのエコ な生活の実施	市が環境基本計画のもとに推進している地域・家庭でのエコ活動に積極的に参加しよう						
	本物を見極めモノの 使い方を理解し大切 にする心を育む	モノを丁寧に扱おう	本物にふれ、モノの価値を 理解しよう ものづくりを体験しよう	消費行動がものづくりに与 える影響を考えよう	自分や社会にとって、より よいモノは何か考えよう	よりよいモノを選択する消 費行動をとる習慣をつけよ う	よりよいモノを選択する消 費行動を実践しよう	よりよいモノを選択する消 費行動について伝え合おう
サービスの生活の管理と契約商品等や	商品安全の理解と危険を回避する能力	くらしの中の危険や、もの の安全な使い方に気づこう	危険を回避し、ものを安全 に使う手がかりを知ろう	レキュイのたわり はもこ	安全で危険の少ないくらし と消費社会を目指すことの 大切さを理解しよう	安全で危険の少ないくらし 方をする習慣をつけよう	安全で危険の少ないくらし と消費社会をつくろう	安全で危険の少ないくらし の大切さを伝え合おう
	トラブル対応能力・	困ったことがあったら身近 な人に伝えよう	困ったことがあったら身近 な人に相談しよう	販売方法の特徴を知り、トラブル解決の法律や制度、 相談機関を知ろう	トラブル解決の法律や制度、相談機関の利用法を知ろう	トラブル解決の法律や制度、相談機関を利用する習慣をつけよう	トラブル解決の法律や制度、相談機関の利用しやすい社会をつくろう	支え合いながらトラブル解 決の法律や制度、相談機関 を利用しよう
	選択し、契約することの理解と考える態度	約束やきまりを守ろう	え、適切に購入しよう	商品を適切に選択するとと もに、契約とそのルールを 知り、よりよい契約の仕方 を考えよう	行動しよう	契約の内容・ルールを理解 し、よく確認して契約する 習慣をつけよう	契約とそのルールを理解 し、くらしに活かそう	契約トラブルに遭遇しない 暮らしの知恵を伝え合おう
	生活を設計・管理する能力	欲しいものがあったとき は、よく考え、時には我慢 することを覚えよう	ものや金銭の大切さに気付き、計画的な考え方を考えよう お小遣いを考えて使おう	消費に関する生活管理の技 能を活用しよう 買い物や貯金を計画的にし よう	みよう	生涯を見通した計画的なく らしを目指して生活設計・ 管理を実践しよう		生活環境の変化に対応し支 え合いながら生活を管理し よう
	災害時に適切な消費 行動をとれる力	あわてないで行動しよう	普段から、あわてないで行 動しよう	普段と違う状況でも、あわ てず冷静な行動をしよう	非常時の消費行動を考えてみよう	非常時に落ち着いて消費行 動をしよう	日ごろから非常時に備えた消費行動をしよう	冷静な消費行動の大切さを 伝えよう
情報とメディア	情報の収集・処理・ 発信能力	身の回りのさまざまな情報 に気付こう	消費に関する情報の集め方 や活用の仕方を知ろう		情報と情報技術の適切な利 用法や国内だけでなく国際 社会との関係を考えよう	情報と情報技術を適切に利 用する習慣を身につけよう		支え合いながら情報と情報 技術を適切に利用しよう
	情報社会のルールや 情報モラルの理解	自分や家族を大切にしよう	自分や知人の個人情報を守るなど、情報モラルを知ろう	著作権や発信した情報への 責任を知ろう	望ましい情報社会のあり方 や除法モラル、セキュリ ティについて考えよう	情報社会のルールや情報モ ラルを守る習慣を付けよう	ニルが立これては却分合ち	支え合いながら、トラブル が少なく、情報モラルが守 られる情報社会をつくろう
	消費生活情報に対する批判的思考力	身の回りの情報から「な ぜ」「どうして」を考えよ う	消費生活情報の目的や特 徴、選択の大切さを知ろう		消費生活情報の評価、選択 の方法について学び、社会 との関連を調べよう	消費生活行動を主体的に吟 味する習慣を付けよう	消費生活情報を主体的に評価して行動しよう	支え合いながら消費生活情 報を上手に取り入れよう